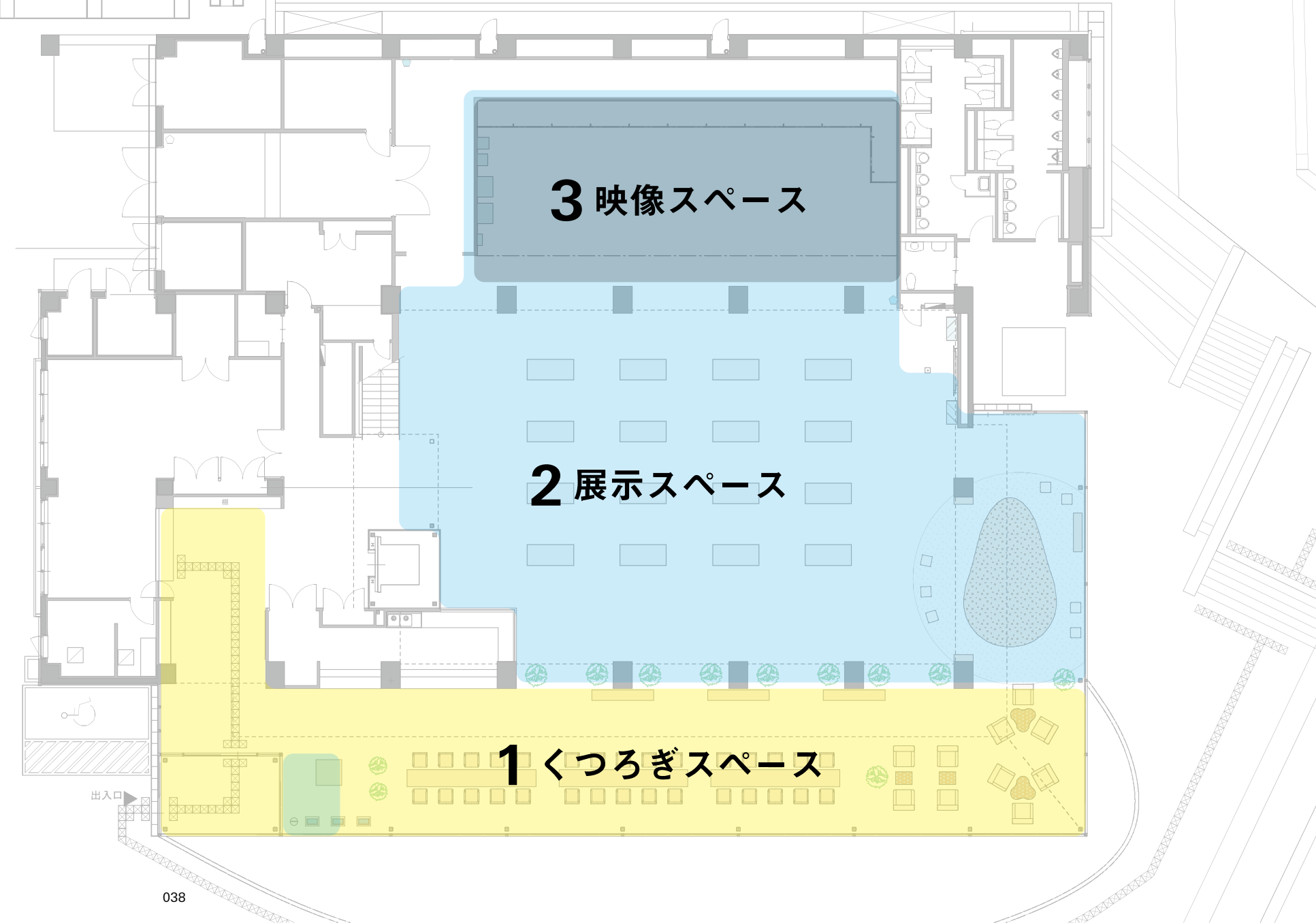


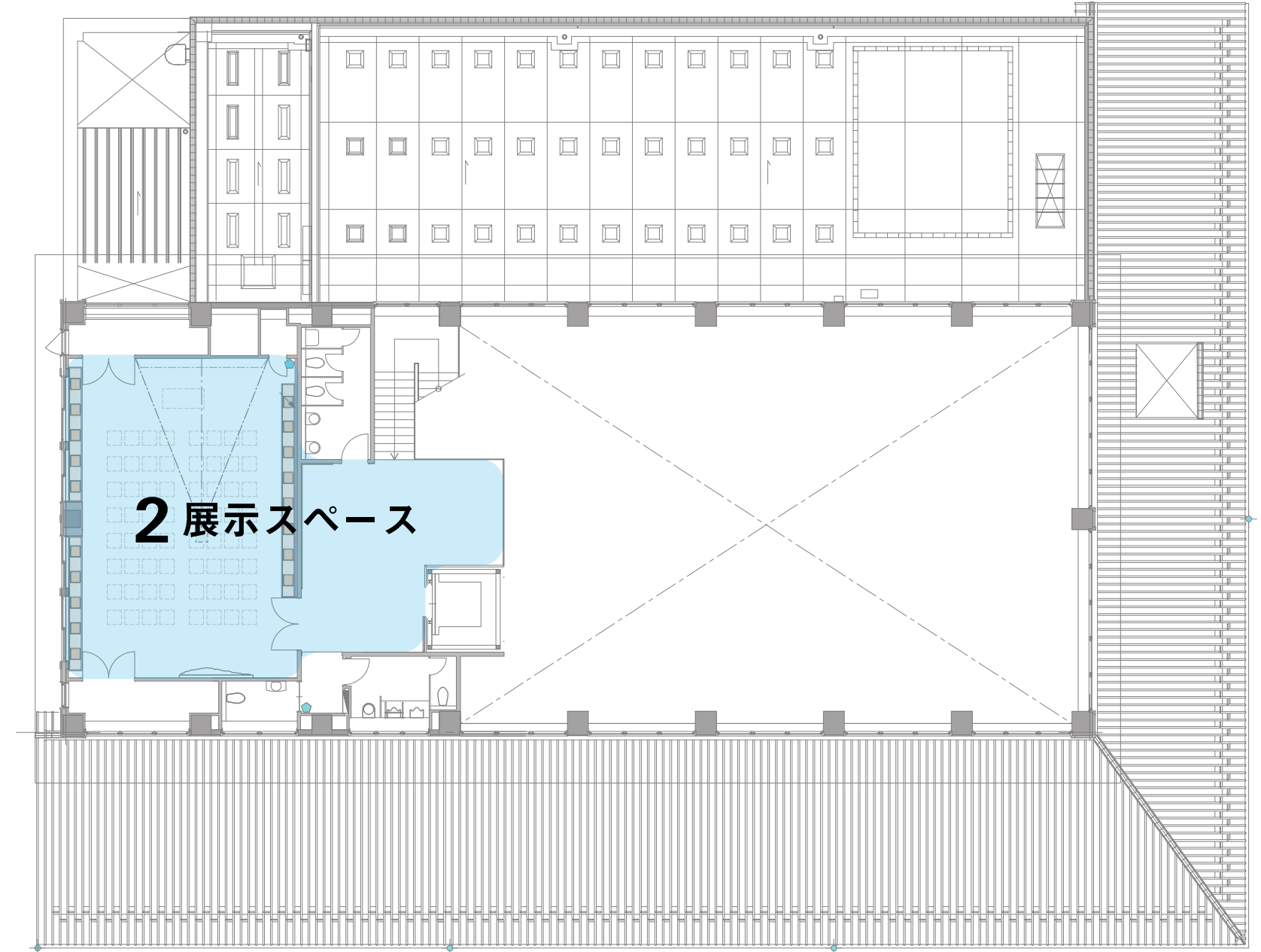
2 展示スペース

- ◎フレキシブルな環境利用の実現(可動式什器の採用)。
- ◎高尾山の豊かな生態系を、より魅力的に伝えることに
こだわった展示へ。(基本展示は、アクリルに封入した世界にも例を見ないものに)
- ◎「見る」はもちろん、「触れて」「体験できる」等、
見せ方を工夫した展示台も設置。
- ◎子供たちが遊んで学べるコーナーを併設。
- ◎八王子の情報発信と、催事の開催など
市民の利用が可能なスペースも併設。

基本構造_1F



基本構造_2F



展示面積

旧施設

666m² / 面積比率 40.7%

新施設

588m² / 面積比率 43%

展示スペース | 320.8m²

映像スペース | 131.4m²

八王子観光コーナー | 6.9m²

ギャラリー高尾 | 90.053m²

みはらし台 | 38.614m²





フレキシブルな環境利用

可動式展示什器とすることで、
イベントやワークショップなどを行う際には
フレキシブルに空間を利用することが出来る。

展示什器ストッパー

来館者が接触したり、震災などの突然の事態にも
什器が動いてしまわないよう、安全性を十分に考慮したストッパーを装備。



専用カート

親と子供が同じ目線で展示を見ることができる599カート。
こうした取り組みが拠点施設ならではのユニークポイントとなり話題になる。



展示什器について

基本となる展示什器は、計16台を想定。

高尾山の歴史・基本情報や登山に

役立つルート紹介はもちろん、

豊かな生態系が育んだ高尾山の美しい動植物を

リアリティが感じられる魅力的な表現で展示していく。

基本展示物

ジオラマ

コース解説

歴史

見どころ

植物（春）

植物（春）

植物（夏）

植物（夏）

植物（秋）

植物（秋）

植物（冬）

植物（冬）

昆虫（集合）

昆虫（単体）

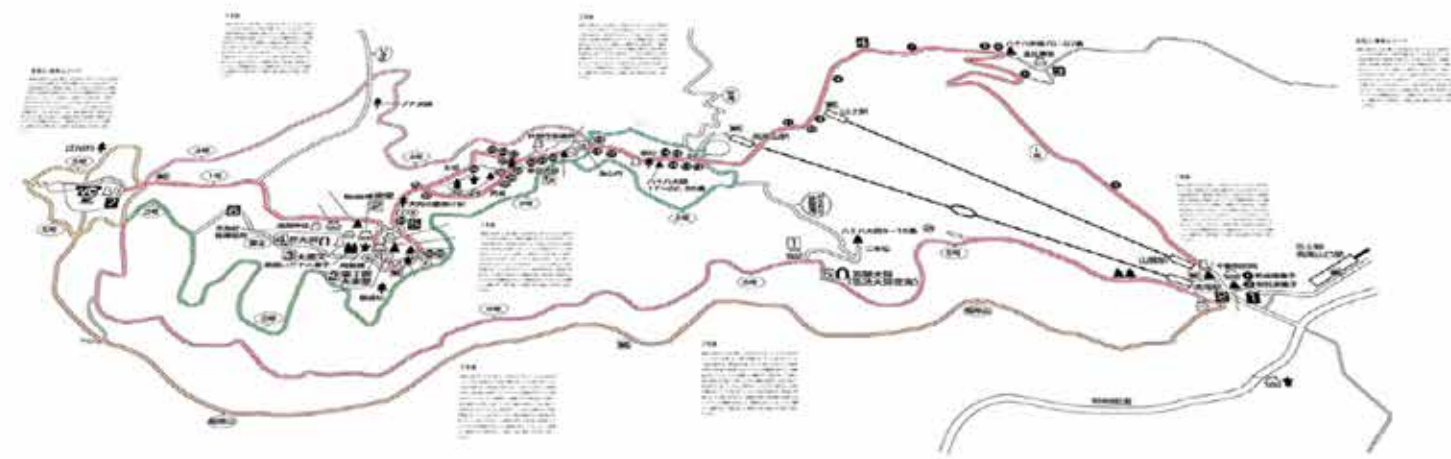
地中の展示

引出し、触れる展示



高尾山ホワイトスケールジオラマ

高尾山の起伏を忠実に再現した白いジオラマをつくり、
来館者に高尾山全景をイメージしてもらおう。ジオラマの上に
登山ルートを入れ、頂上までの多様なコースを紹介する。

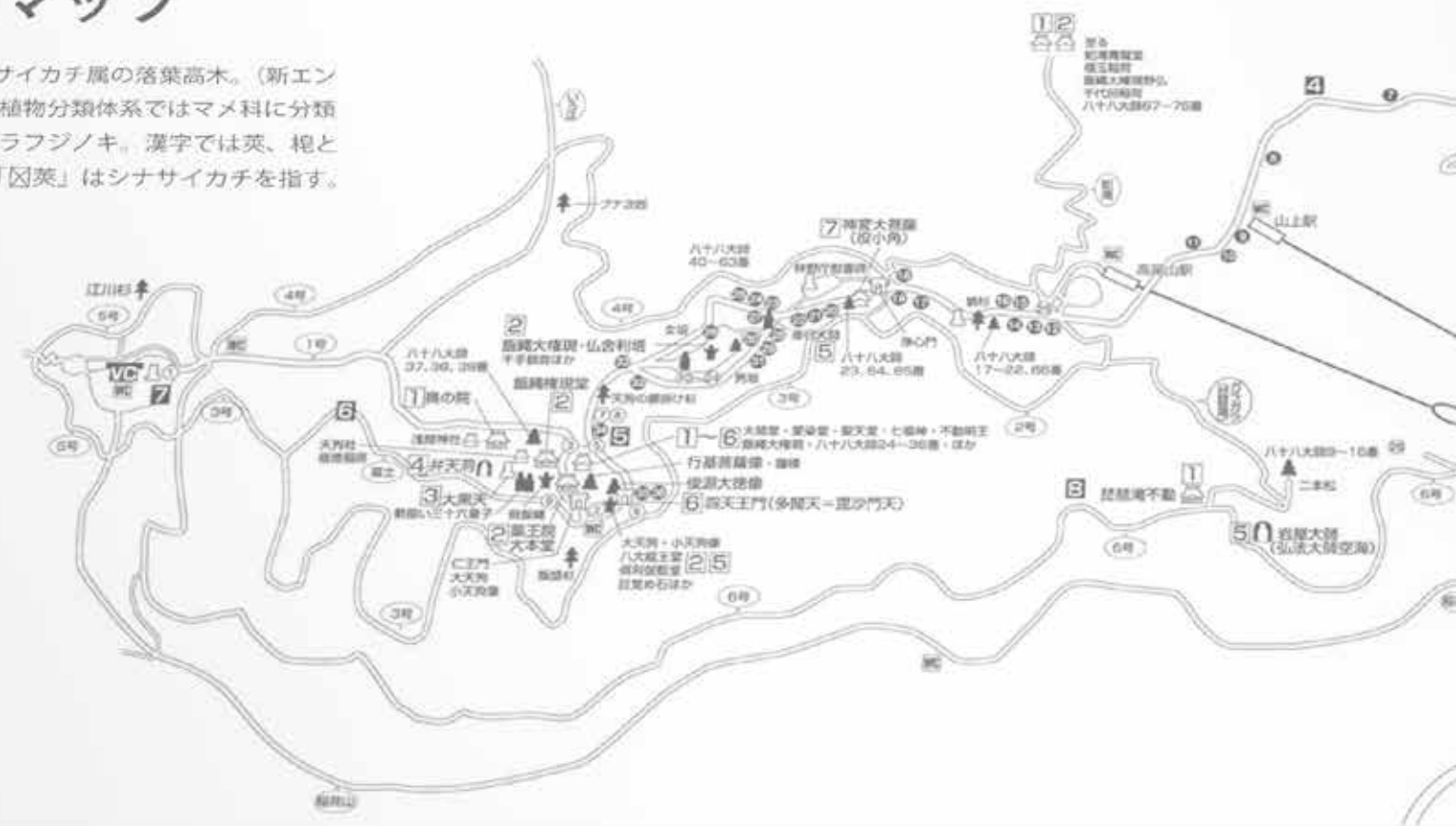


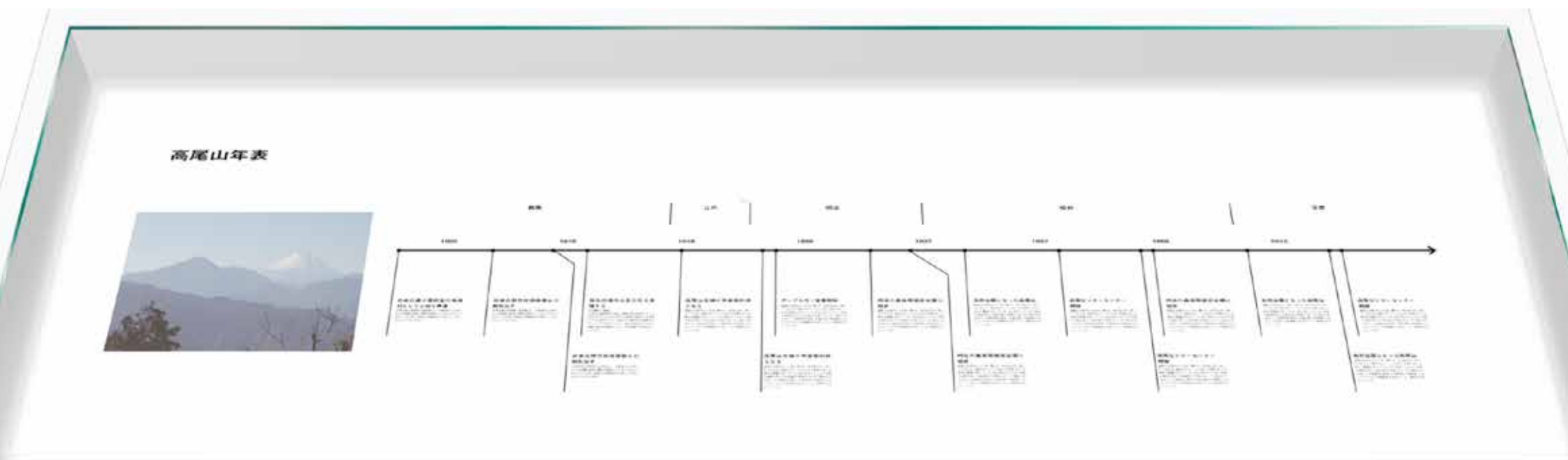
高尾山登山ルート解説

高尾山の8本の登山ルートを細かく説明する展示。
それぞれのルートの特徴を丁寧に紹介することで
登山への関心と高尾山の魅力を感じてもらう。

高尾山マップ

ジャケツイバラ科サイカチ属の落葉高木。(新エン
グラー体系とAPG植物分類体系ではマメ科に分類
する。)別名、カワラフジノキ。漢字では英、梔と
表記するが、本来「**凶英**」はシナサイカチを指す。





高尾山の歴史年表（グラフィック+映像）

高尾山の歴史が一目で分かる年表。左側にはモニターを設置し、年齢に関係なく短時間で歴史を学ぶことが出来るように2分程度にまとめた高尾山の歴史の映像を流す。



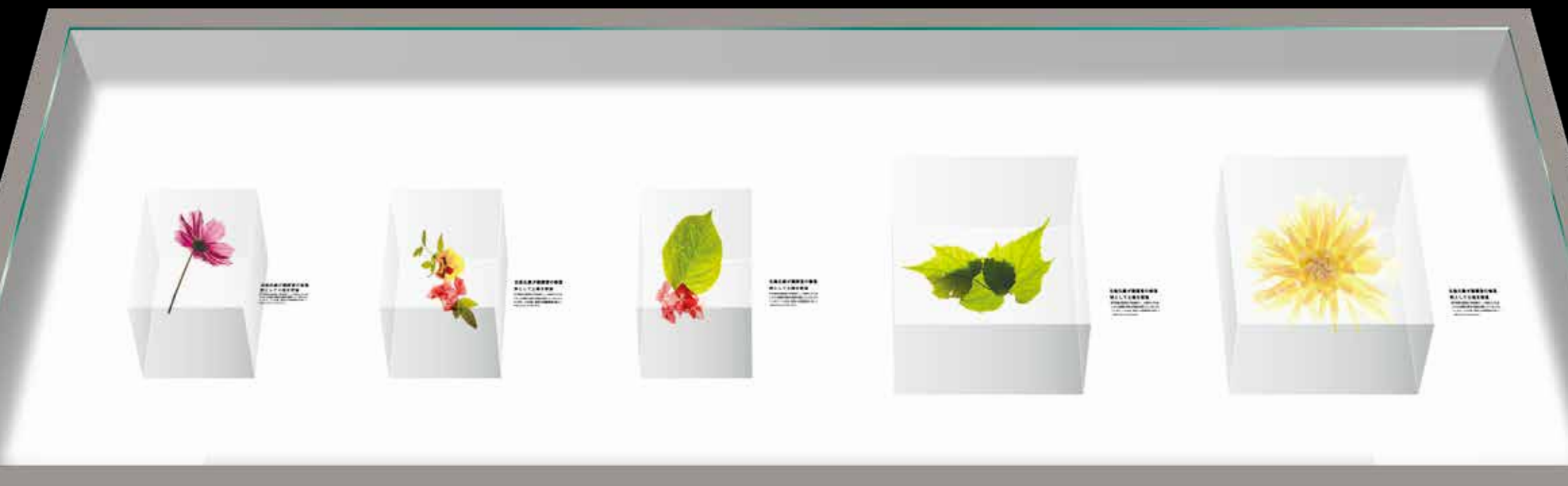
高尾山の見どころ（映像）

展示台に3台のモニターを設置し、高尾山の美しい風景、植生の秘密などを「山頂からの景色」「高尾山の秘密」「山道で出会う自然」の3つの映像で紹介する。



高尾山の植物

1年中、いつでも高尾山の多種多様な美しい草花を見ることができるよう、高尾山の植物をアクリルに封入し（150～200本ほど）、8台の展示什器に美しく並べて展示する。



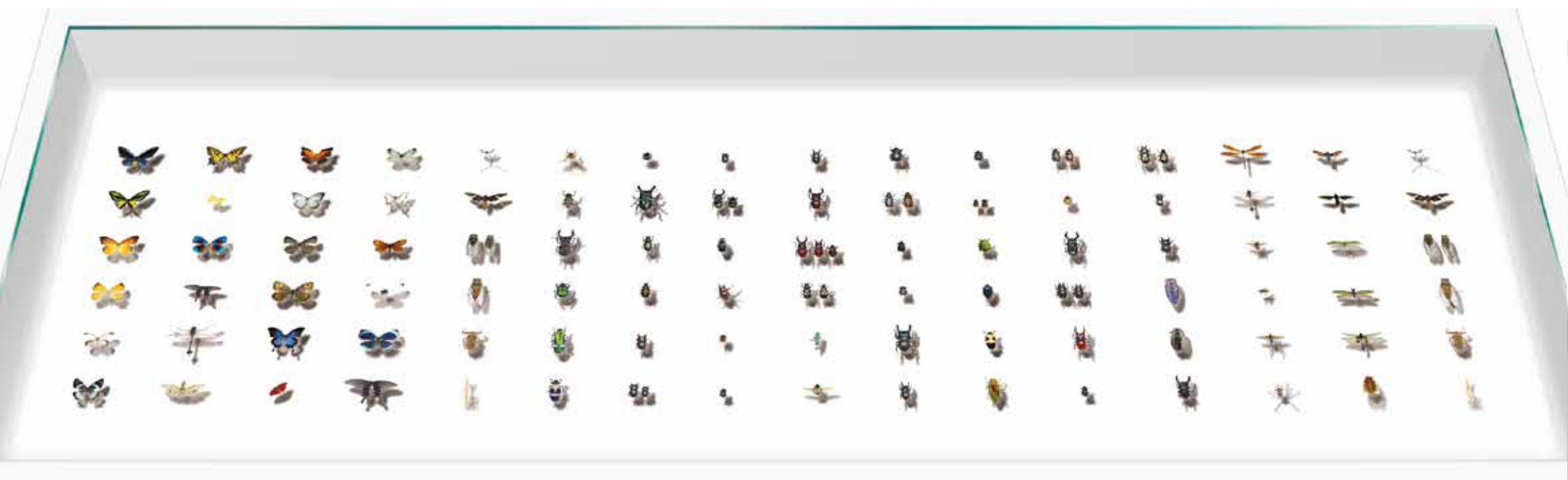
ライティングについて

乳白色の透過板で展示什器天面を覆い、その裏からライトを照射。その透過光によってアクリル封入された植物を美しく浮かび上がらせる。



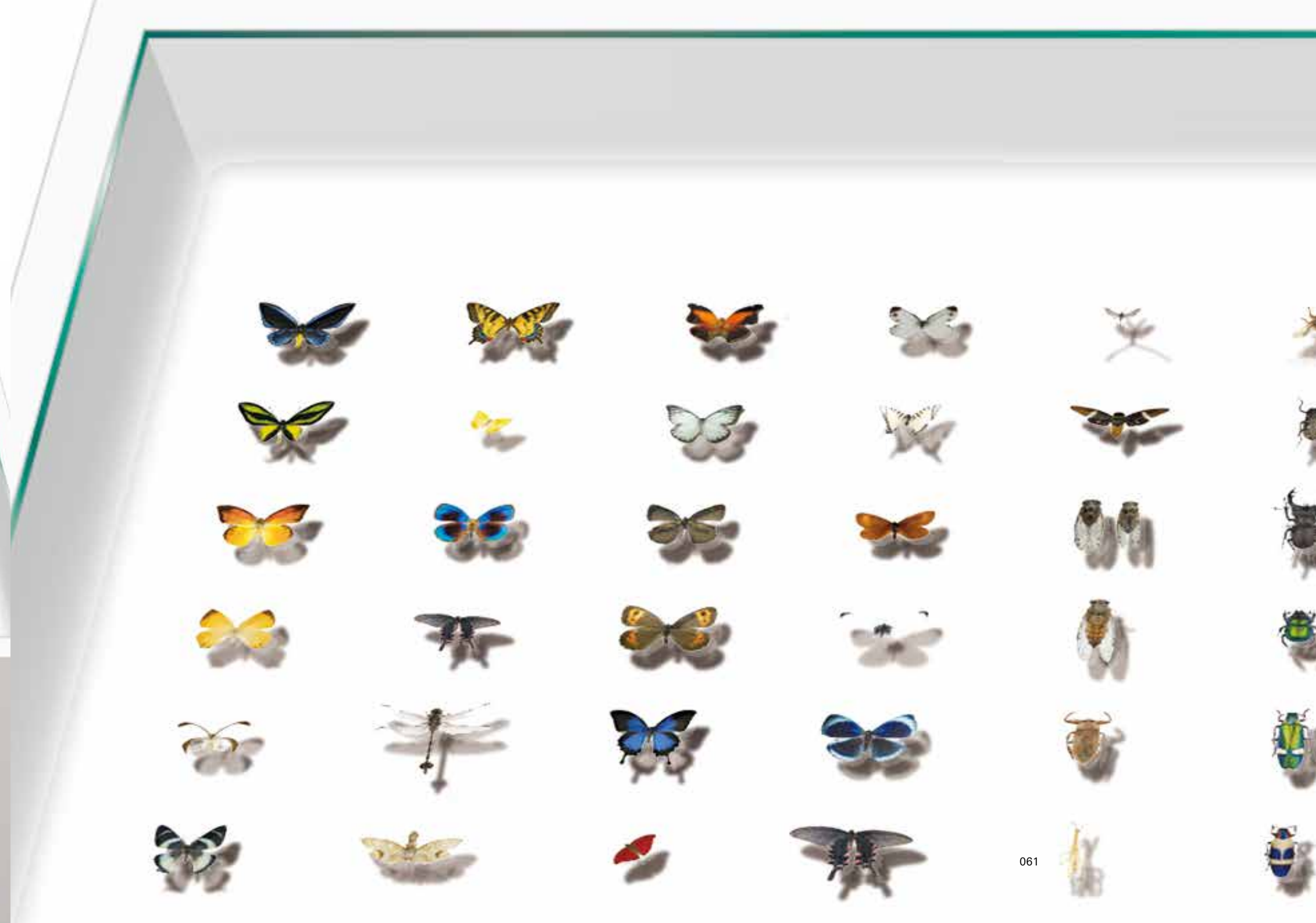
透過光による検証写真

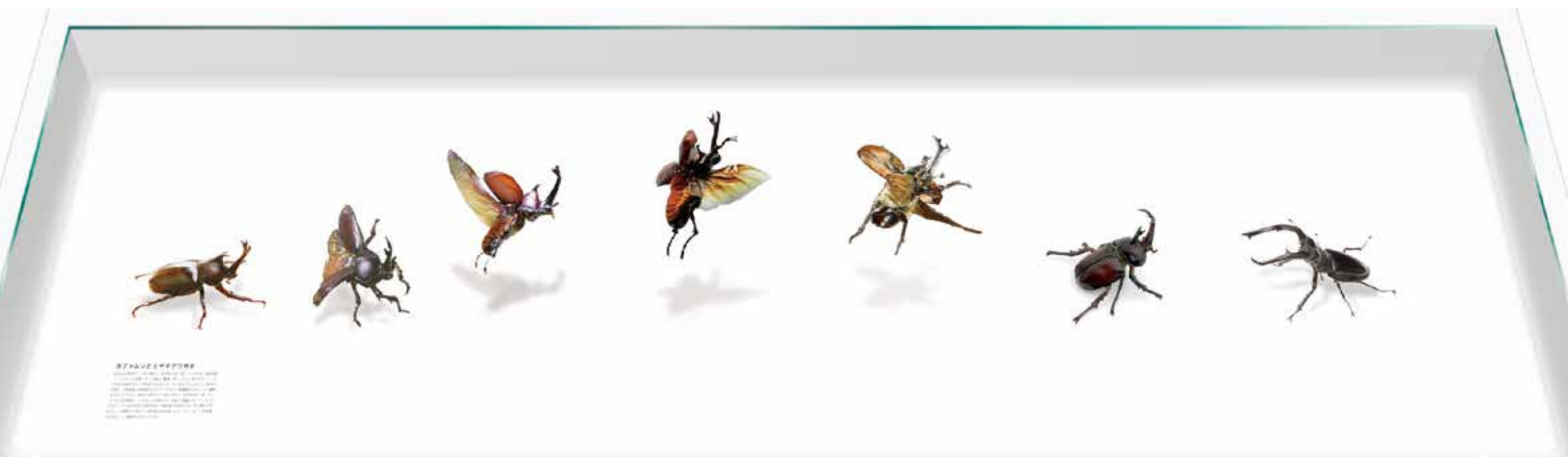
アクリルに封入された紫陽花を、バックライトによりライティングした検証写真。本物の花のリアリティと、美しい色が再現できる。



高尾山の昆虫_1

高尾山に生息する多種多様な昆虫を展示什器一面に並べた、巨大な標本箱のような展示。その多様性を言葉で説明するのではなく、視覚的に一目瞭然で感じる展示の方が、印象として残っていく。





高尾山の昆虫_2

高尾山の独自展示として、普段は見ることのできない昆虫の細かな動きをストップモーションのように実際の昆虫の標本を並べて展示する。

特徴ある展示物にこだわる

高尾山拠点施設の展示は、ただ眺めるだけではなく、「見て」「触れて」「学べる」をキーワードに構成。ひとつひとつの展示が、未来の文化を創り出す子供たちにとっての生きた教材になるよう、展示物に特徴・個性を持たせている。



触って学べる、引き出し展示

高尾山に転がっている、普段は目にも留めない木の实なども、とても魅力的な高尾山の宝である。什器天面に入れられた木の实や枝などは、手にとって触ることができ、引き出しの中には、その解説が書いてある。自分が手にしたもののが何なのか体験して学べる展示台である。



- | | | | | | |
|--|---|--|--|---|---|
|  <p>サイカチ
コナラ科の落葉樹。葉は長楕円形で、葉の裏面に腺毛がある。果実は球状で、皮は厚く、堅い。秋に熟す。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。</p> |  <p>クロマツ
コナラ科の常緑樹。葉は針状で、冬でも緑色を保つ。果実は球状で、皮は厚く、堅い。秋に熟す。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。</p> |  <p>モリ
コナラ科の落葉樹。葉は長楕円形で、葉の裏面に腺毛がある。果実は球状で、皮は厚く、堅い。秋に熟す。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。</p> |  <p>モミシバフク
コナラ科の落葉樹。葉は長楕円形で、葉の裏面に腺毛がある。果実は球状で、皮は厚く、堅い。秋に熟す。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。</p> |  <p>ストローブマツ
コナラ科の常緑樹。葉は針状で、冬でも緑色を保つ。果実は球状で、皮は厚く、堅い。秋に熟す。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。</p> |  <p>クヌギ
コナラ科の落葉樹。葉は長楕円形で、葉の裏面に腺毛がある。果実は球状で、皮は厚く、堅い。秋に熟す。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。</p> |
|  <p>ヨーロッパナラ
コナラ科の落葉樹。葉は長楕円形で、葉の裏面に腺毛がある。果実は球状で、皮は厚く、堅い。秋に熟す。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。</p> |  <p>ミズナラ
コナラ科の落葉樹。葉は長楕円形で、葉の裏面に腺毛がある。果実は球状で、皮は厚く、堅い。秋に熟す。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。</p> |  <p>ヒッコリー
コナラ科の落葉樹。葉は長楕円形で、葉の裏面に腺毛がある。果実は球状で、皮は厚く、堅い。秋に熟す。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。</p> |  <p>ソテツ
コナラ科の落葉樹。葉は長楕円形で、葉の裏面に腺毛がある。果実は球状で、皮は厚く、堅い。秋に熟す。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。</p> |  <p>トチ
コナラ科の落葉樹。葉は長楕円形で、葉の裏面に腺毛がある。果実は球状で、皮は厚く、堅い。秋に熟す。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。</p> |  <p>サイカチ
コナラ科の落葉樹。葉は長楕円形で、葉の裏面に腺毛がある。果実は球状で、皮は厚く、堅い。秋に熟す。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。高尾山の山頂付近に生息する。</p> |

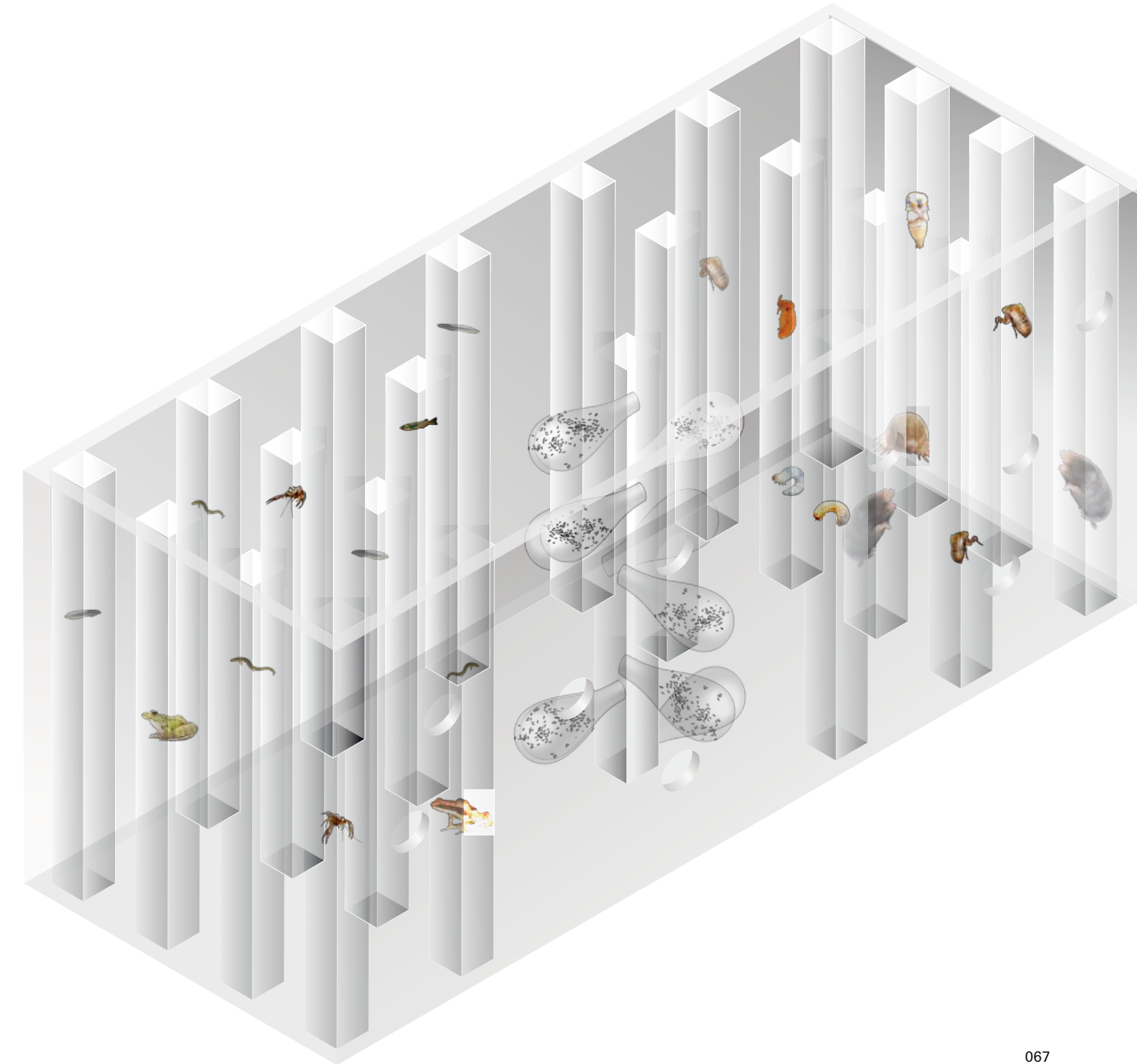


のぞいて学ぶ地中・水中展示

普段は目にすることの出来ない、地中や水中にクローズアップ。

展示什器の上からや、側面に空いた穴から中をのぞき込んで、

楽しむことが出来る。(展示生物例：カワセミ、蛙、モグラ、蟻、カブトムシの幼虫など)



薬王院と高尾山

高尾山を語る上で、切っても切れない関係にある
薬王院を採り上げたブース。

高尾山の豊かな生態系が、薬王院の「殺生禁断」の思想により、
保全・維持されてきた史実をはじめ、
信仰の霊山として親しまれてきた歴史と現在を紹介する。
ご本尊「飯縄大権現」など貴重な文化財や、
火渡り祭・体験修行の様子等も映像化し、
分かりやすく紹介していく。



子供教育・学習コーナー

高尾山の起伏を再現した子供たちが遊べるコーナー。
山にはまだ登れない小さな子供たちにも、
高尾山への愛着を深めてもらう。
また、高尾山の木でつくった積み木や、
高尾山にまつわる絵本・図鑑などを置き、
子供たちが気軽に高尾山に触れ、学べる環境を提供する。



八王子観光コーナー

世界中から訪れる来館者に向けて、
八王子の情報を発信するコーナー。
ひとりでも多くの方に閲覧してもらえるよう、
エントランス付近に小型タッチパネルモニターを3台用意。

